

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	脳血管造影および脳血管内治療に関連した穿刺部合併症についての単施設後方視的研究 (B24-053)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部脳神経外科学 診療講師 山本大輔
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	脳血管造影、脳血管内治療は、治療機器や手技の発達により低侵襲に行える検査、治療であり、年々施行件数も増加しています。動脈穿刺して目的とする部位までカテーテルを挿入し、脳血管造影、脳血管内治療を行うことが基本的手技ですが、実際の検査や手術を完遂しても、穿刺部合併症が起これば追加処置や対応が必要となり、侵襲が低いことを第一の理由として用いられることに反してしまいます。そこで、当院で行った脳血管造影および脳血管内治療における穿刺部合併症の詳細、頻度、対応(治療方法)について後方視的に検討し、穿刺部合併症を起こしやすい状態や背景、穿刺部合併症を起こすことの影響を明らかにすることを目的とします。
調査データ 該当期間	2014年1月1日から2024年3月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に当院で脳血管造影および脳血管内治療をされた方
研究の方法 (使用する試料等)	2014年1月1日から2024年3月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	北里単施設研究であり、他の研究機関へ情報提供は行われません。
利用又は提供を開始する予定日	研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、脳神経外科学医局研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

	<p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>所属・職位:北里大学医学部脳神経外科・診療講師 担当者:山本大輔(ヤマモトダイスケ) 電話:042-778-8111</p>
備考	